



今、一番旬な話題を紹介する！茂原市国際交流協会 情報誌

ミーファ・トピックス

MIFA Topics Vol. 2

茂原市国際交流協会

Mobara International Friendship Association

2020.2.1

～アフリカの人たちに、日本語を教えました～



“おもてなし” テランガの国 セネガル

令和2年

3

21(土)

14:00～16:00

講師

^{くぼやま}久保山 ^{みかよ}三香代

(元JICA青年海外協力隊員・日本語教師、
松戸市国際文化大使)

会場

茂原市役所 市民室

対象

一般

主催

茂原市国際交流協会



お申し込み 電話、FAX、メールでお申し込みください。

定員 70名(申込順)※定員になり次第、締め切ります。

お申し込み・お問い合わせ先

茂原市国際交流協会事務局(茂原市役所4階 企画政策課)

TEL 0475-20-1651 FAX 0475-20-1603

Email kikaku2@city.mobara.chiba.jp

携帯電話からの
お申し込み



参加費
無料

MIFA Topics

地域に広げよう国際交流の輪（在住外国人を紹介します）

このコーナーでは、茂原市及び近隣に在住の外国人の方々をリレー式にご紹介します！今回は、茂原市国際交流協会にて中国文化普及（太極拳・料理教室）に活躍されている飯塚永紅さんです。

いつか えいこう せき せんせい かんよう
飯塚 永紅（中国名：席 永紅）【中国陝西省 咸陽市出身 茂原市在住】

Q：現在、どのような活動をされていますか？

A：リソル生命の森で会員向けの太極拳のインストラクターとして中国文化普及も兼ねて指導をしています。茂原市民の方にも同様に太極拳を教えています。その他には要望があれば中国料理や中国語教室も教えることができます。

Q：茂原に住んでどのくらいですか？

A：私は茂原市に住んで、もう25年になります。今は主人との2人暮らしです。最初の2年はいすみ市に住んでいましたが、移動手段がなかったので、車の免許を取り、茂原まで通勤していました。その後、利便性を考えて茂原市に移り住みました。

Q：日本語はどのようにして覚えましたか？

A：日本語は、ほぼ独学で中国にいたときに覚えました。実は、夫が仕事で中国に赴任した際に、日本語通訳として一緒に仕事をしていた縁で結婚し、現在に至っています。

Q：故郷の中国（咸陽市）は、どのような所ですか？

A：咸陽市は中国内陸にあり、西安市の隣です。紀元前11世紀から周、秦、漢、唐など11の古代王朝の首都またはその畿内であって栄えた街です。特に秦の始皇帝が、この地に中国の歴史上はじめての封建的中央集権国家を建設したことが有名です。現在は約500万人が住んでいます。名所旧跡も多く、漢・唐時代の32人の皇帝のうち27人の帝王陵（乾陵、茂陵など）や、楊貴妃の墓も現存していますよ。是非、多くの皆さんにも来ていただきたいですね。食文化としては、小麦やトウモロコシの産地なので麺の文化があり、市民は良く麺を食べます。五穀を主な材料とする精進料理を中心とした食文化が、咸陽美食の主な特徴ですね。その伝統料理はとても美味しく、大衆に愛されています。

Q：日本人と中国人の違いは？

A：日本人はとても真面目で勤勉ですね。この点は見習うべき所だと思います。逆に中国人は、とても積極的で、常にいろいろな事にチャレンジする気持ちがありますね。

Q：将来の夢・目標はありますか？

A：これからの夢は自分のスタジオを持つ事です。目標としては、多くの市民の方に中国文化を伝えることです。特に、いま指導している太極拳を普及させて、多くの方に太極拳を通して健康になっていただきたいと考えています。



茂原公園で開催している
青空太極拳教室

会員募集中！ Let's Join us！ あなたも会員になりませんか？

当協会では、一緒に活動して下さる会員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

【今後予定しているイベント】

2020年

- ・2月 9日 講座「在住外国人の在留資格について学ぼう！」＜一般公開＞
- ・2月23日 日本文化紹介（座禅体験）＜会員優先＞
- ・3月 9日 視察研修（JICA地球ひろば、築地本願寺）＜会員限定＞
- ・3月21日 講演会「テランガの国セネガル～アフリカの人たちに、

【年会費】

個人会員 2,000円
 家族会員 1,000円
 学生会員 1,000円



Emailアドレスが表示されます。

＜連絡先＞ 茂原市国際交流協会事務局 TEL 0475-20-1651/FAX 0475-20-1603
 〒297-8511 茂原市道表1番地 Email kikaku2@city.mobara.chiba.jp